

# 2023年3月期 中間決算の概況

---

2022年10月31日（月）



信金中央金庫

# 2023年3月期 中間決算の総括

【業績】	2021年 9月期	2022年 9月期	増減	2023年 3月期予想	
単体	経常利益	324 億円	337 億円	13 億円	460 億円
	中間純利益	248 億円	250 億円	2 億円 (増減率 0.9%)	340 億円 (達成率 73.6%)
連結	経常利益	344 億円	353 億円	9 億円	490 億円
	親会社株主に 帰属する中間純利益	259 億円	259 億円	△ 0 億円 (増減率 △0.1%)	360 億円 (達成率 72.1%)

【自己資本比率（国内基準）】	2022年 3月末	2022年 9月末	増減	2023年 3月末予想
単体	24.84 %	23.74 %	△ 1.10 pt	20 %台
連結	24.35 %	23.38 %	△ 0.97 pt	20 %台

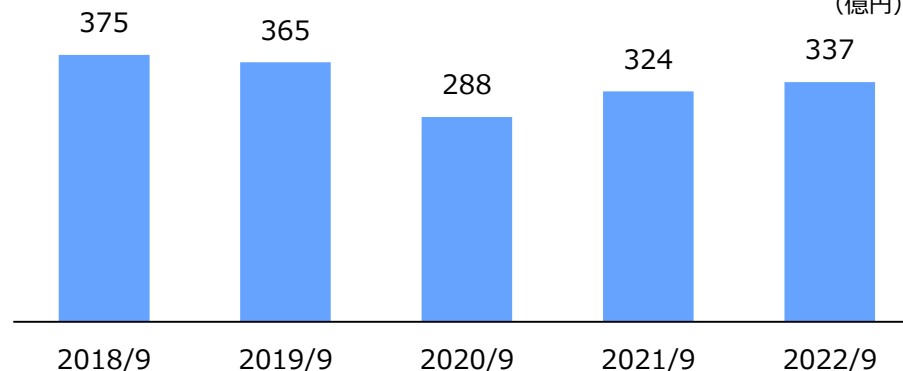
# 経常利益の状況

(億円)

単体ベース	2021年 9月期	2022年 9月期	増減
<b>1 経常収益</b>	<b>1,242</b>	<b>1,383</b>	<b>141</b>
2 資金運用収益	945	928	△ 17
3 (うち貸出金利息)	78	90	12
4 (うち有価証券利息配当金)	840	803	△ 37
5 信託報酬	8	11	3
6 役務取引等収益	42	48	6
7 特定取引収益	4	106	102
8 その他業務収益	132	273	141
9 その他経常収益	107	14	△ 93
<b>10 経常費用</b>	<b>917</b>	<b>1,045</b>	<b>128</b>
11 資金調達費用	355	418	63
12 (うち預金利息)	145	163	18
13 (うち債券利息)	5	5	△ 0
14 役務取引等費用	39	41	2
15 特定取引費用	0	1	1
16 その他業務費用	367	425	58
17 経費	154	154	0
18 その他経常費用	0	3	3
<b>19 経常利益</b>	<b>324</b>	<b>337</b>	<b>13</b>

## 経常利益

(億円)



(参考1) 債券5勘定戻 (億円) (参考2) 株式3勘定戻 (億円)

単体ベース	2021年 9月期	2022年 9月期	増減	単体ベース	2021年 9月期	2022年 9月期	増減
債券5勘定戻	△ 200	△ 275	△ 75	株式3勘定戻	69	5	△ 64
売却益	121	149	28	売却益	69	8	△ 61
償還益	-	-	-	売却損	0	3	3
売却損	74	383	309	償却	-	-	-
償還損	247	41	△ 206				
償却	-	-	-				

(参考3) 貸倒引当金繰入額 (億円)

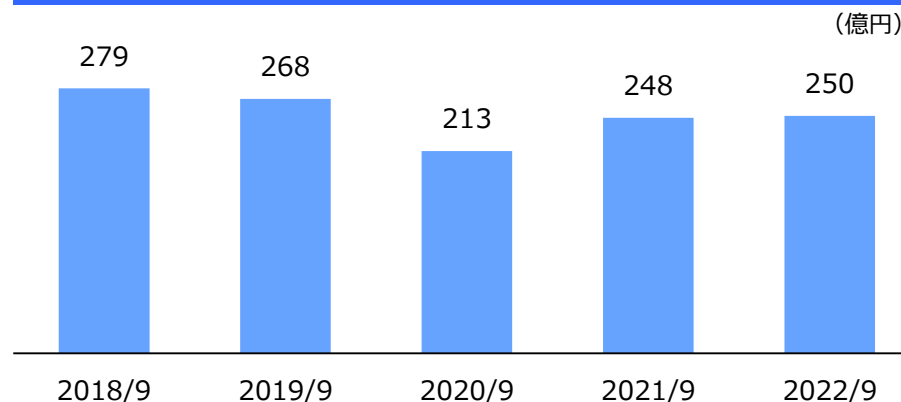
単体ベース	2021年 9月期	2022年 9月期	増減
貸倒引当金繰入額 (△は戻入益)	△ 36	△ 5	31
一般貸倒引当金繰入額	△ 36	△ 5	31
個別貸倒引当金繰入額	△ 0	△ 0	0

# 純利益および純資産の状況

(億円)

単体ベース	2021年 9月期	2022年 9月期	増減
1 経常利益	324	337	13
2 特別損益	△ 0	△ 2	△ 2
3 税引前中間純利益	324	335	11
4 法人税等合計	76	84	8
5 中間純利益	248	250	2

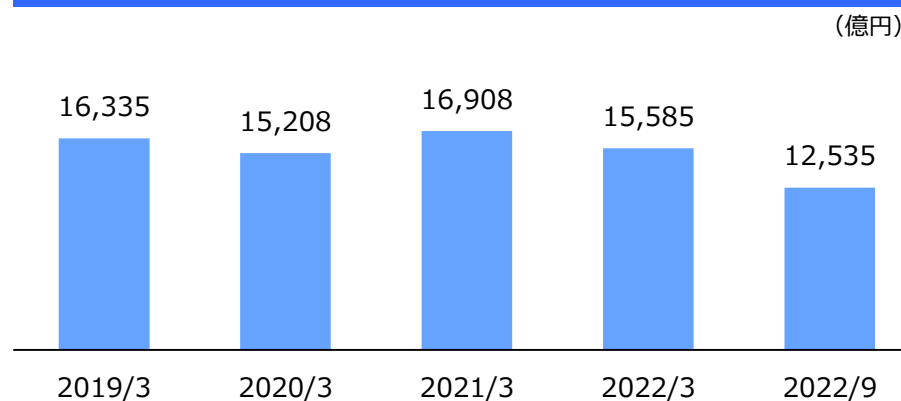
## 中間純利益



(億円)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
6 純資産の部合計	15,585	12,535	△ 3,050
7 会員勘定合計	14,053	14,108	55
8 評価・換算差額等合計	1,531	△ 1,573	△ 3,104
9 (うちその他有価証券評価差額金)	1,033	△ 3,238	△ 4,271
10 (うち繰延ヘッジ損益)	349	1,518	1,169

## 純資産



(参考)

(億円)

11 配当可能限度額	5,193	3,150	△ 2,043
------------	-------	-------	---------

注：2022年3月末は剰余金処分による配当流出前（2021年度配当金：196億円）

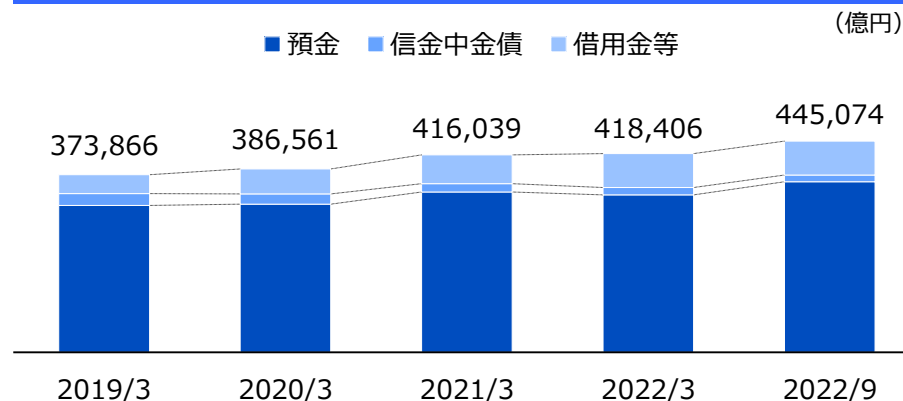
# 資金調達・資産運用の状況

(億円)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
<b>1 資金調達</b>	<b>418,406</b>	<b>445,074</b>	<b>26,668</b>
2 預金（譲渡性預金含む）	331,653	359,084	27,431
3 信金中金債	15,473	14,616	△ 857
4 借入金等	71,279	71,373	94

注：借入金等には、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借を含んでおります。

## 資金調達の状況

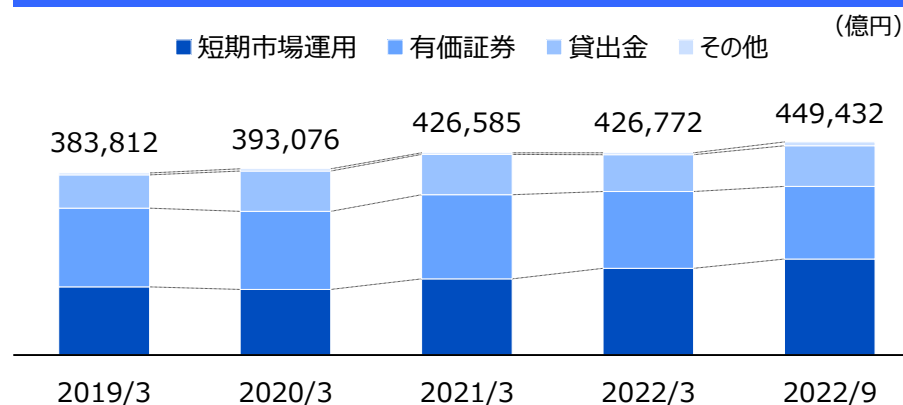


(億円)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
<b>5 資産運用</b>	<b>426,772</b>	<b>449,432</b>	<b>22,660</b>
6 短期市場運用	183,213	202,830	19,617
7 有価証券	161,638	153,178	△ 8,460
8 貸出金	77,587	85,734	8,147
9 特定取引資産	3,146	6,597	3,451
10 金銭の信託	1,186	1,091	△ 95

注：短期市場運用は、現金、預け金、コールローン、買現先勘定、買入金銭債権です。

## 資産運用の状況

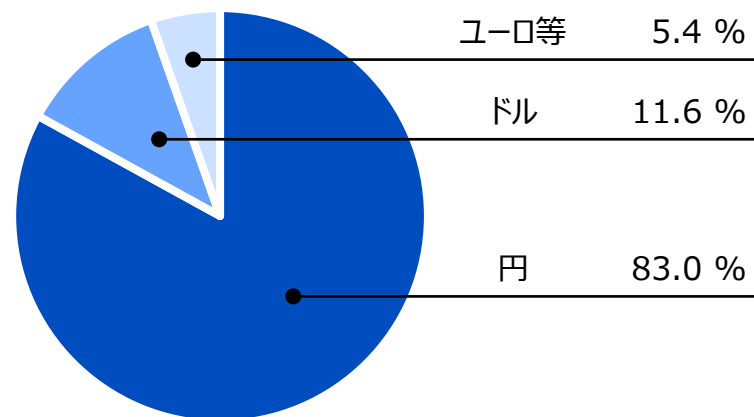


# 有価証券の状況①

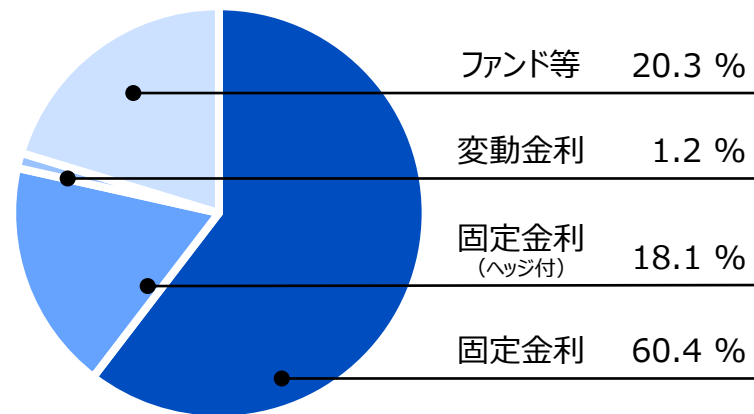
(億円)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
1 有価証券	161,638	153,178	△ 8,460
2 国債	48,565	42,518	△ 6,047
3 地方債	19,340	19,440	100
4 社債	34,604	31,386	△ 3,218
5 (うち政府保証債・公社公団債)	28,853	25,232	△ 3,621
6 株式	978	1,010	32
7 その他の証券	58,149	58,821	672
8 (うち投資信託)	4,700	4,689	△ 11
9 (うち外国証券)	51,602	52,418	816

## 通貨別内訳



## 金利別内訳



(参考1) デュレーション

(年)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
10 ヘッジ考慮前	5.31	5.82	0.51
11 ヘッジ考慮後	3.59	3.68	0.09

(参考2) 銀行勘定の金利リスク (IRRBB)

(%、億円)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
12 ΔEVEの最大値/自己資本の額	25.36	24.46	△ 0.90
13 ΔNIIの最大値	11	△ 87	△ 98

# 有価証券の状況②

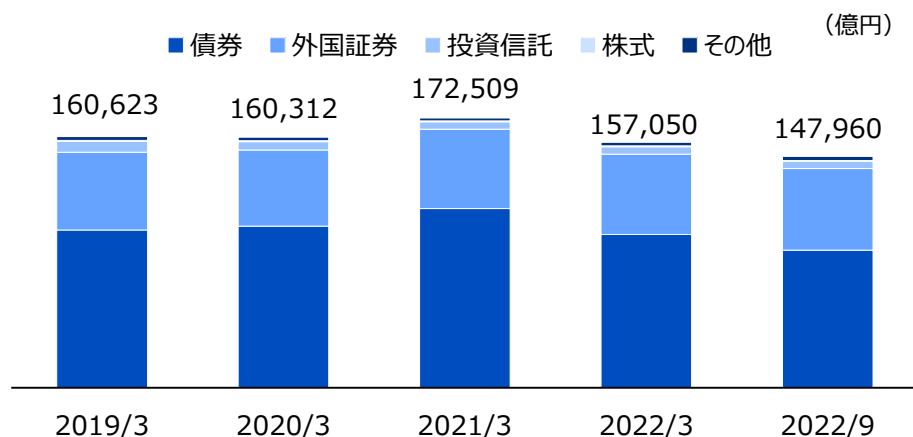
(億円)

単体ベース	2022年3月末		2022年9月末		増減	
	残高	評価差額	残高	評価差額	残高	評価差額
1 <b>その他有価証券</b>	<b>157,050</b>	<b>1,412</b>	<b>147,960</b>	<b>△ 4,529</b>	<b>△ 9,090</b>	<b>△ 5,941</b>
2 株式	552	245	585	278	33	33
3 投資信託	4,700	721	4,689	716	△ 11	△ 5
4 債券	98,129	△ 189	88,062	△ 958	△ 10,067	△ 769
5 外国証券	51,312	642	52,062	△ 4,543	750	△ 5,185
6 その他	2,355	△ 8	2,560	△ 22	205	△ 14
7 <b>満期保有目的債券</b>	<b>4,382</b>	<b>467</b>	<b>5,283</b>	<b>396</b>	<b>901</b>	<b>△ 71</b>
8 <b>合計</b>	<b>161,432</b>	<b>1,879</b>	<b>153,243</b>	<b>△ 4,133</b>	<b>△ 8,189</b>	<b>△ 6,012</b>
9 <b>ヘッジ考慮後のその他有価証券に係る評価差額</b>		1,917		△ 2,416		△ 4,333

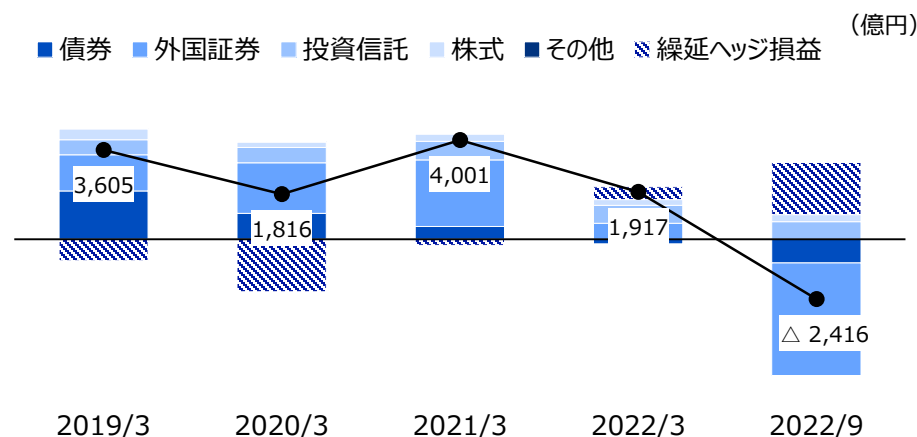
注1：残高は貸借対照表計上額です。なお、市場価格のない株式等および組合出資金は本表に含んでおりません。

注2：貸借対照表上の「有価証券」のほか、「預け金」中の譲渡性預け金および「買入金銭債権」中の信託受益権等を含んでおります。

## その他有価証券残高



## ヘッジ考慮後のその他有価証券に係る評価差額



# 貸出金の状況

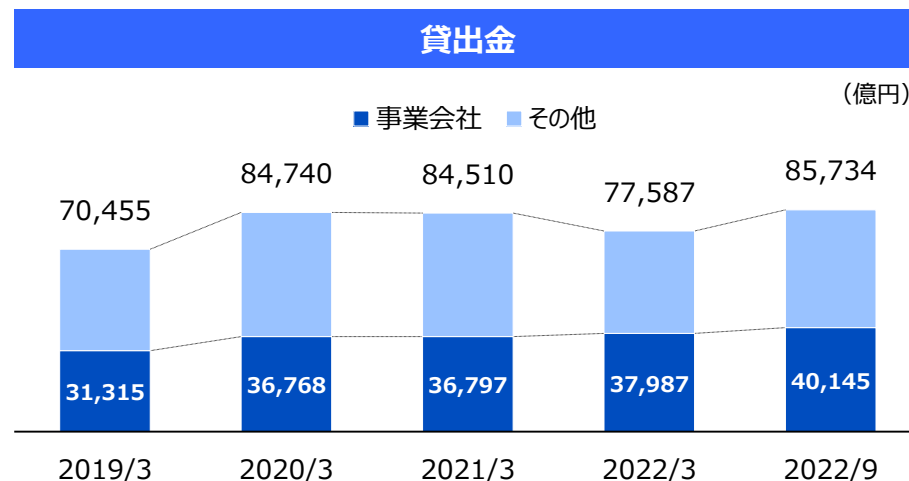
(億円)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
<b>1 貸出金</b>	<b>77,587</b>	<b>85,734</b>	<b>8,147</b>
2 会員（信用金庫）	5,703	3,937	△ 1,766
3 会員外	71,884	81,797	9,913
4 代理貸付	2,896	2,783	△ 113
5 直接貸出	68,987	79,013	10,026
6 国・政府関係機関	25,050	32,673	7,623
7 地方公共団体	2,879	2,741	△ 138
8 地方公社等	51	47	△ 4
9 公益法人等	1,474	1,655	181
10 事業会社	37,987	40,145	2,158
11 非居住者	1,545	1,749	204
12 その他	0	0	0

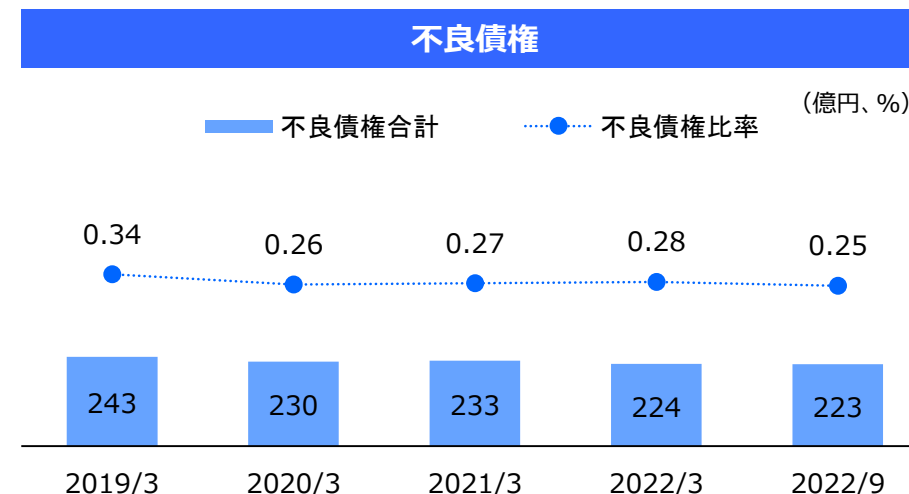
(億円、%)

単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
<b>13 不良債権合計</b>	<b>224</b>	<b>223</b>	<b>△ 1</b>
14 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	0	△ 1
15 危険債権	33	34	1
16 三月以上延滞債権	0	-	△ 0
17 貸出条件緩和債権	188	188	△ 0
<b>18 不良債権比率</b>	<b>0.28</b>	<b>0.25</b>	<b>△ 0.03</b>

## 貸出金



## 不良債権





# 利鞘およびROEの状況

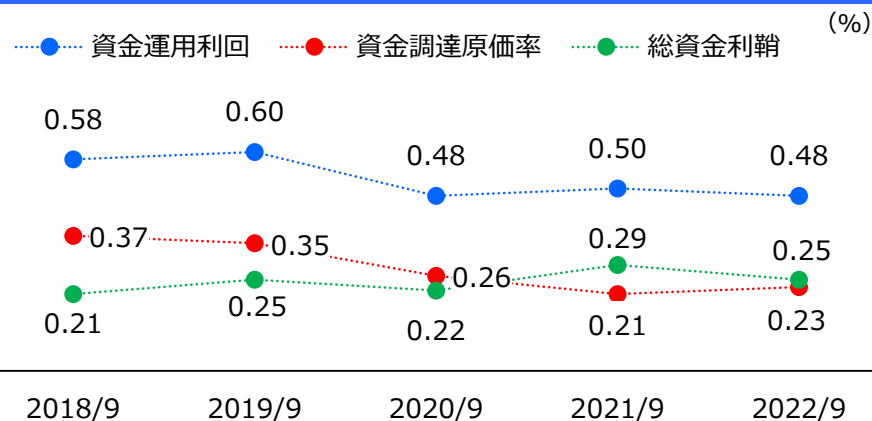
		(%)		
単体ベース		2021年 9月期	2022年 9月期	増減
1	<b>資金運用利回</b>	<b>0.50</b>	<b>0.48</b>	△ 0.02
2	貸出金利回	0.19	0.22	0.03
3	有価証券利回	1.06	1.00	△ 0.06
<b>資金調達原価率</b>		<b>0.21</b>	<b>0.23</b>	<b>0.02</b>
4	預金等利回	0.07	0.08	0.01
5	債券利回	0.06	0.07	0.01
6	外部負債利回	0.04	0.27	0.23
7	経費率	0.07	0.07	△ 0.00
8				
9	<b>総資金利鞘</b>	<b>0.29</b>	<b>0.25</b>	△ 0.04

注1：預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

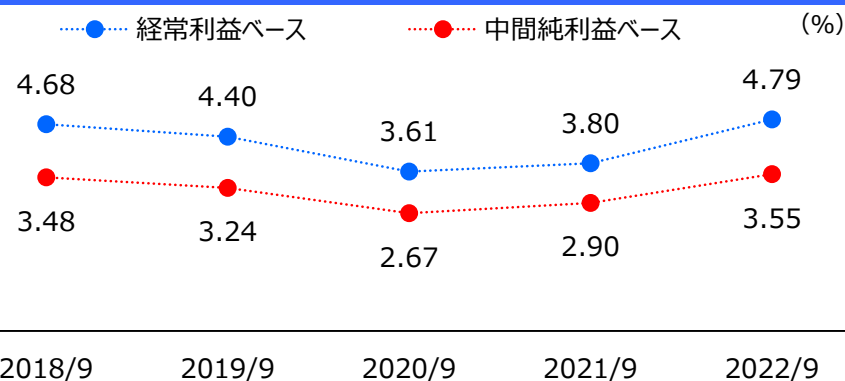
注2：外部負債は、借入金、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借です。

		(%)		
単体ベース		2021年 9月期	2022年 9月期	増減
10	ROE（経常利益ベース）	3.80	4.79	0.99
11	ROE（中間純利益ベース）	2.90	3.55	0.65

## 利鞘の状況



## ROEの状況



# 自己資本比率（国内基準）の状況

(億円、%)

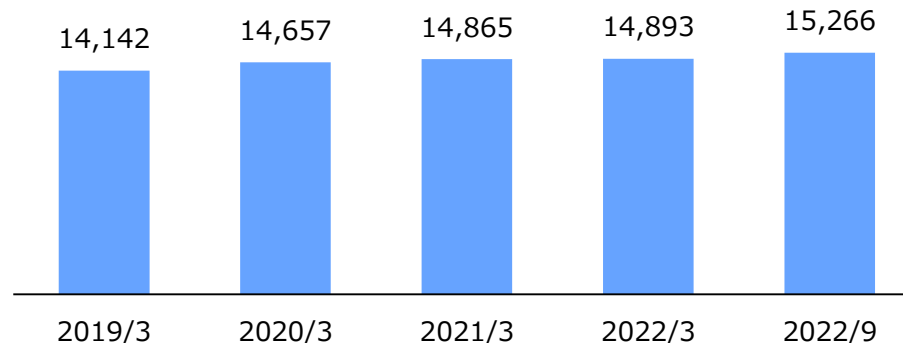
単体ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
1 コア資本に係る基礎項目の額	15,639	15,884	245
2 コア資本に係る調整項目の額	745	617	△ 128
3 自己資本の額	14,893	15,266	373
4 (うち経過措置適用額)	1,538	1,538	-
5 リスク・アセット等の額の合計額	59,934	64,294	4,360
<b>6 自己資本比率</b>	<b>24.84</b>	<b>23.74</b>	<b>△ 1.10</b>

(億円、%)

連結ベース	2022年 3月末	2022年 9月末	増減
7 コア資本に係る基礎項目の額	15,913	16,180	267
8 コア資本に係る調整項目の額	824	689	△ 135
9 自己資本の額	15,088	15,490	402
10 (うち経過措置適用額)	1,569	1,569	0
11 リスク・アセット等の額の合計額	61,941	66,233	4,292
<b>12 自己資本比率</b>	<b>24.35</b>	<b>23.38</b>	<b>△ 0.97</b>

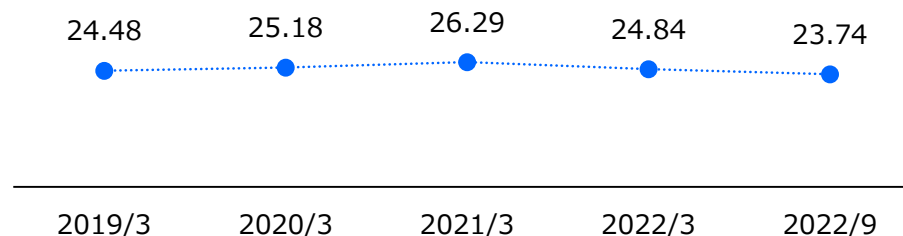
## 自己資本の額（単体）

(億円)



## 自己資本比率（単体）

(%)



## 中期経営計画「SCBストラテジー2022」

### ■ 中期的な目標収益水準

親会社株主に帰属する当期純利益

400億円程度※

※ 2022年度業績予想は、各国のインフレ抑制に向けた金融引締め動きが加速するなか、ロシア・ウクライナ間の軍事衝突長期化に加え、新型コロナウイルス感染症の再拡大懸念等、極めて不確実性の高い市場環境が見込まれることから、柔軟なポートフォリオ運営を実施することとしたため、360億円としました。

### ■ 維持すべき経営指標

連結自己資本比率（国内基準）

15%以上

配当可能限度額

2,000億円以上

## 2022年9月期実績

親会社株主に帰属する中間純利益

259億円※

※ 2022年度業績予想（360億円）に対する達成率：72.1%

連結自己資本比率（国内基準）

23.38%

配当可能限度額

3,150億円

注：計画期間 2022年4月1日～2025年3月31日（3か年）

# 2023年3月期 業績の予想

【業績予想】		2022年 3月期実績	2023年 3月期予想	増減
単体	経常利益	448 億円	460 億円	12 億円
	当期純利益	340 億円	340 億円	△ 0 億円
連結	経常利益	481 億円	490 億円	9 億円
	親会社株主に 帰属する当期純利益	359 億円	360 億円	1 億円

【自己資本比率（国内基準）の予想】		2022年 3月末実績	2023年 3月末予想	増減
単体		24.84 %	20 %台	—
連結		24.35 %	20 %台	—

【1口あたり年間配当金の予想】		2022年 3月期実績	2023年 3月期予想	増減
一般普通出資配当金		3,000 円	3,000 円	—
特定普通出資配当金		1,500 円	1,500 円	—
優先出資配当金		6,500 円	6,500 円	—

注：中間配当は、「信用金庫法」および「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に中間配当の制度がないため、実施しておりません。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる、リスクと不確実性が内包されております。将来の業績は、経営環境等の変化により予想と異なる可能性があることにご留意ください。

<お問い合わせ先>

信金中央金庫

総合企画部 IR広報室

電 話： 03 (5202) 7700

F A X： 03 (3278) 7033

E-mail： [s1000551@facetoface.ne.jp](mailto:s1000551@facetoface.ne.jp)

U R L： <https://www.shinkin-central-bank.jp/>